

H29 年度 愛臨技 血液検査研究班

研究会アンケート

日時：平成 29 年 11 月 18 日（土）15：00～17：00

場所：スズケン名古屋

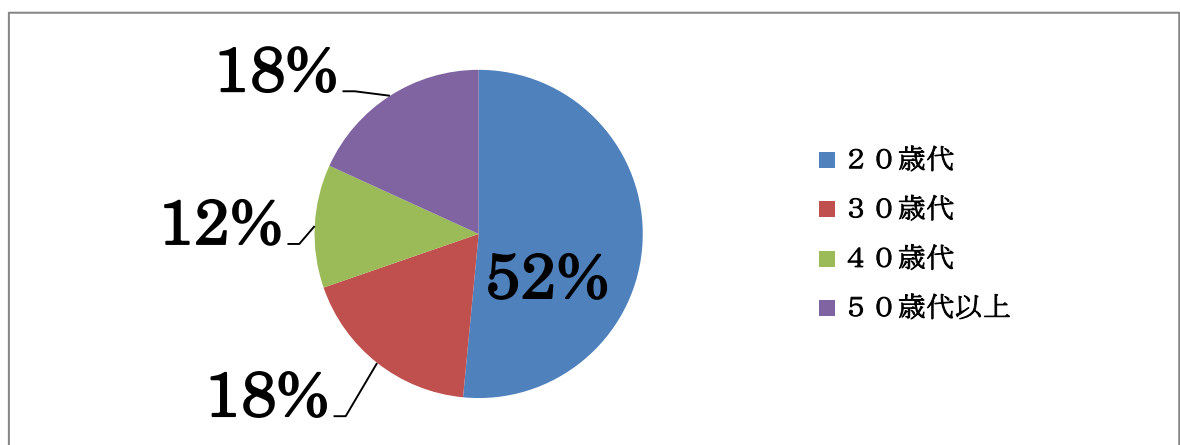
テーマ：凝固検査について

講演 1：クロスミキシングテストが有用であった症例報告

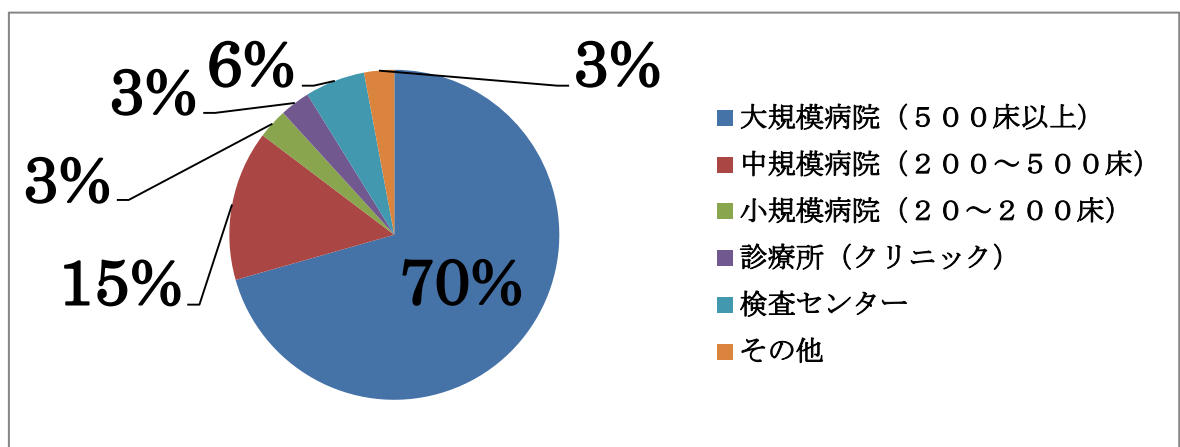
講演 2：検査技師に必要な新規経口抗凝血薬の情報と対策

アンケート回収率：83.0%（34/41 枚）

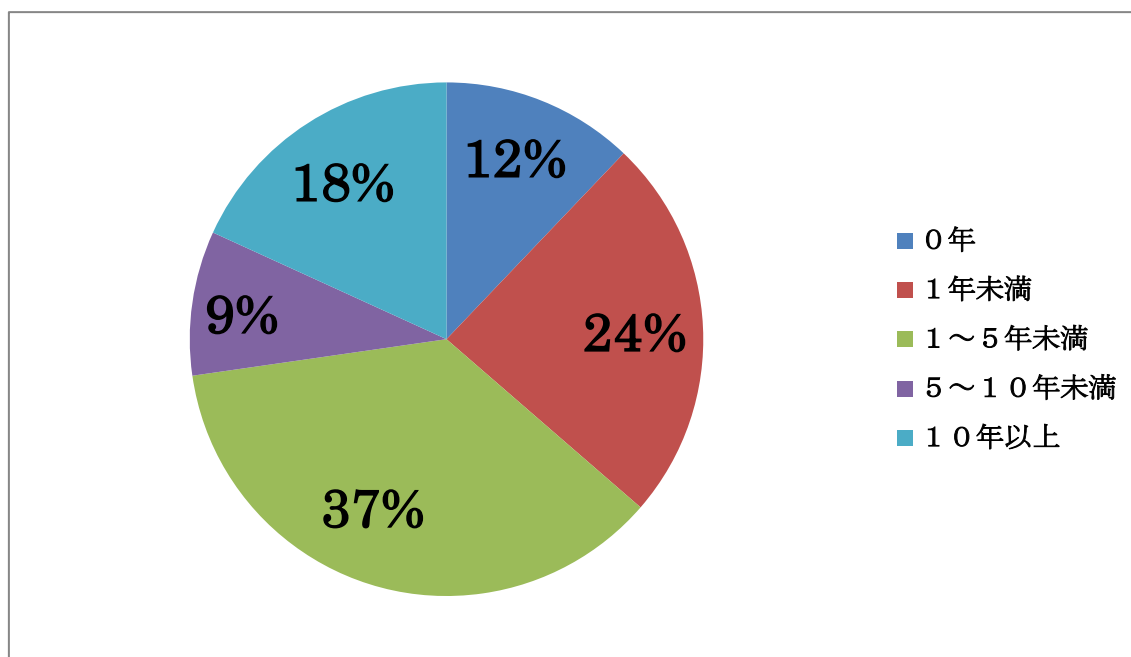
1.参加者の年齢を教えてください



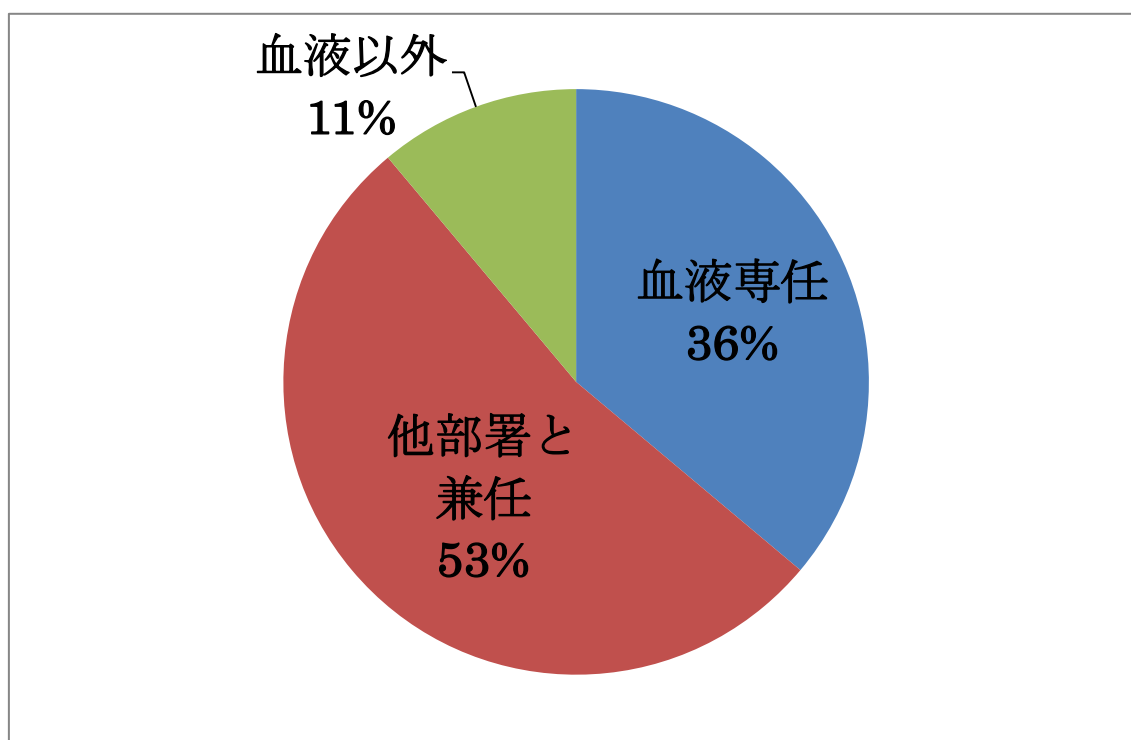
2.勤務先の規模を教えてください



3.血液検査に携わってどれぐらいですか

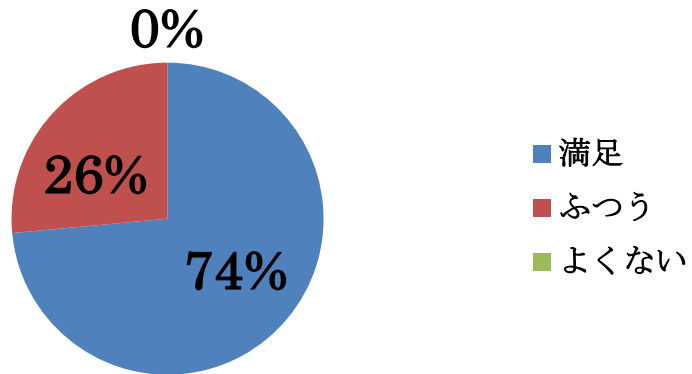


4.現在の所属を教えてください



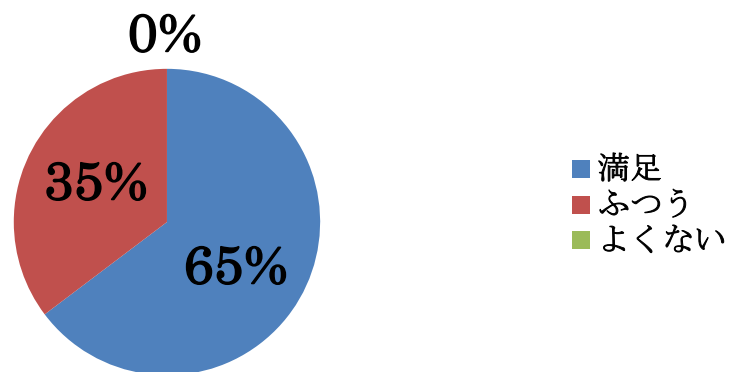
5.本日の研究会はどうでしたか

講演1



*実際の症例を用いてわかりやすかった。

講演2



*測定原理から DOAC の特徴と生体内での反応とモニタリング時の注意点がよくわかりました。

*時間が長い。

6.今後参加してみたいまたは、企画して欲しい内容

- ◇ 造血幹細胞移植と臨床検査技師の関わり
- ◇ 血液製剤と凝固系との関係
- ◇ 低値血小板と病態について
- ◇ 貧血について
- ◇ 造血器腫瘍の症例と形態について
- ◇ 各施設における形態検査の精度管理の取り組みについて
- ◇ 血液細胞の形態について
- ◇ パニックデータに遭遇した時の対処について
- ◇ データをどう読み解き臨床へ報告するか
- ◇ 染色体の基本と見方
- ◇ マルク標本の見方
- ◇ 各施設での日常検査法、日頃疑問に思いながらやっていることを他施設ではどのように行っているかトーク形式でやって欲しい
- ◇ 血液像の見方
- ◇ 新生児の血液像目視ポイント
- ◇ APTT の短縮（20～22秒）の際の対処運用方法
- ◇ マルクとフローサイトについて
- ◇ 血液疾患と特殊染色の臨床的意義、特徴など基礎的知識
- ◇ 血液像